

Julabo Case Study

JULABO PRESTO® A40

5L反応器を
+100°Cから+200°Cまで加熱



目的

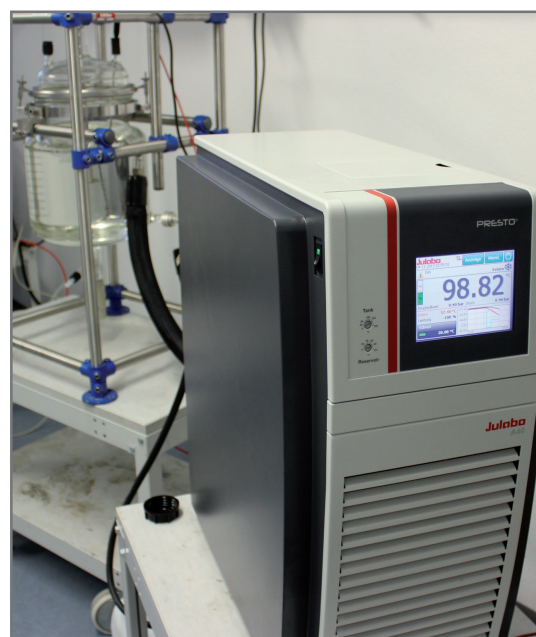
本ケーススタディは、5Lガラス反応器を使用し、ユラボPRESTO A40の加熱能力をテストしました。A40と5Lのガラス反応器は、2.0mのメタルチューブで接続されています。A40は、+100°Cから+200°Cまで加熱されるようにプログラムされています。

テスト条件

ユラボ装置	PRESTO A40
冷却能力	+20°C 1.2kw
	0°C 0.9kw
	-20°C 0.6kw
加熱能力	2.7kw
バンドリミット	無
吐出圧	0.40bar
循環液	ユラボサーマルHL40
反応器	5Lガラス反応器 (Rettberg)
	5LのサーマルHL40を充填
温度制御	外部温度制御 (ICC)

環境

室温	+20°C
湿度	45%
電源	230V/50Hz



テスト結果

次ページグラフ参照: A40は、+100°Cからオーバーシュートすることなく、45分で+200°Cまで到達する事ができました。

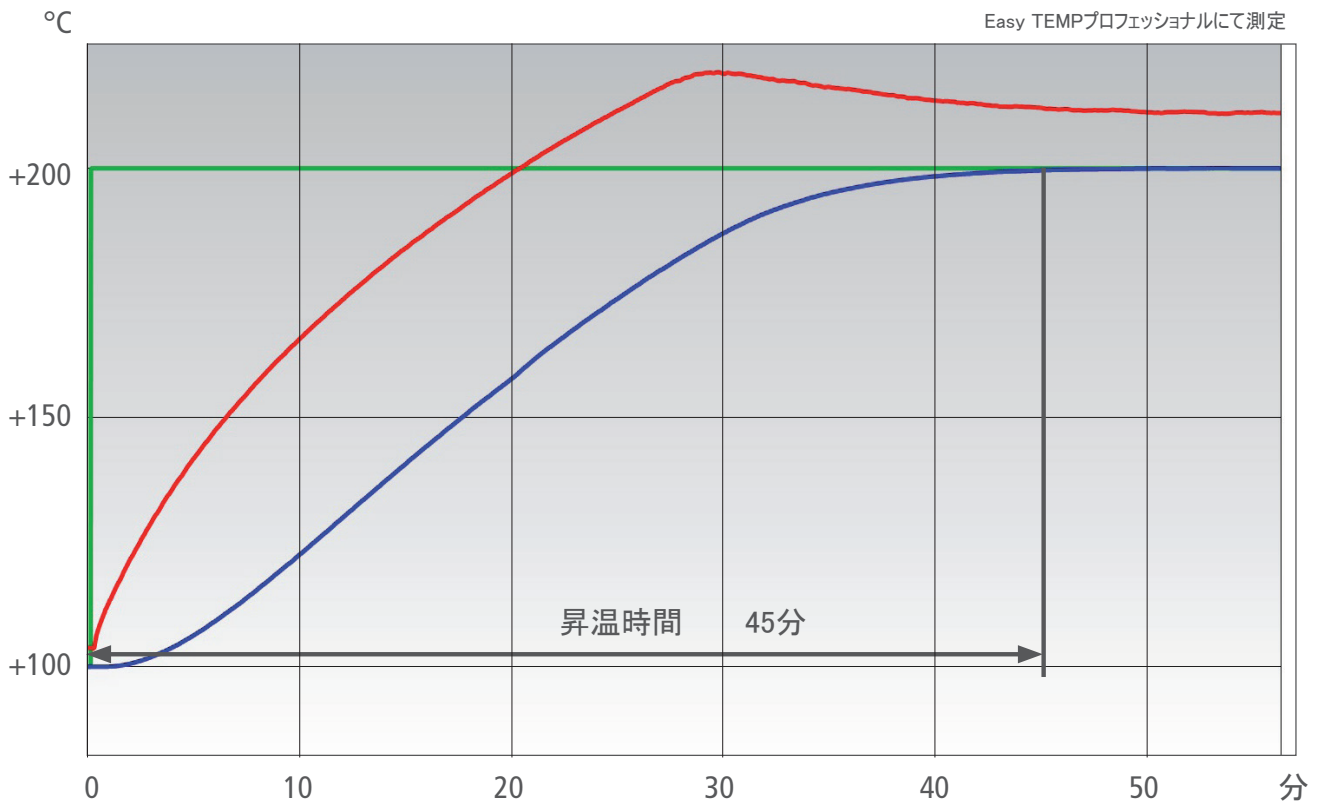
情報

PTFEコーティングされたPt100温度センサーが使用可能です。

次のページにも情報が載っています。



JULABO GmbH
Eisenbahnstraße 45
77960 Seelbach / Germany
Tel. +49 (0) 7823 51-0



- 設定温度
- 反応器内温度
- ジャケット温度

情報
 ポンプ圧力を調整する為のオプション画面があります。お客様にてポンプ圧力を設定する事が可能です。

情報
 PRESTOの全ての機能をイーサネットインターフェースにて操作する事が可能です。

JULABO GmbH
 Eisenbahnstraße 45
 77960 Seelbach / Germany
 Tel. +49 (0) 7823 51-0